

初秋のハイキング 武川岳（飯能市名栗）

青木

10月6日（火）ハイキングクラブで武川岳（たけかわだけ；標高 1052m）に行きました。「武川岳」の名前の由来は、近くの武甲山の「武」と生川（うぶがわ）の「川」で「武川岳」と名付けたと、山の本で知りました。

当日は車 2 台（参加者 6 名：男性 3 名、女性 3 名）で名栗げんきプラザの駐車場 9 時集合。お天気に恵まれて、又湿度が少なくハイキング日和でした。

管理事務所で受付とトイレを済ませ、軽い準備体操をして 9 時 20 分出発です。昨年の台風や大雨のつめ跡残る林道を進み、キレイに枝打ちされている松や杉の林を、休憩やおしゃべりしながら歩いていきます。尾根に辿り着くと、小さな小さな山栗が無数に落ちており、皆が童心に帰って拾いました。

間もなく武川岳山頂に 11 時に到着。少し寒さを感じ、ウインドブレーカーやダウンのベストを着て早目の昼食をゆっくりとりました。山頂付近は、木々が生い茂っており周りの武甲山、伊豆ヶ岳等々見えませんでした。（春先は、冬の落葉があり展望は良いです。）

12 時頃に下山を開始しました。前武川岳を経た山伏峠コースにおいて、その峠の少し手前に「名栗げんきプラザ」への矢印板が有りました。それに従って進み、げんきプラザ駐車場に 13 時 30 分到着しました。管理事務所に無事に下山出来た報告とお礼をすませ、トイレをお借りしました。そして施設内ロビーに椅子があったので、そこで今後のこと等も話し合い帰りました。





